

社会資本総合整備計画 事後評価書														令和03年12月10日		
計画の名称	竜王町における良好な水環境の形成															
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	竜王町															
計画の目標	『下水道整備を行い安全・安心〃、〃快適な生活環境を実現する。』															
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		207	A	207	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27		H31
1	下水道処理人口普及率84.8%（H27）から85.5%（H31）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率（％）	85％	85％	86％
	下水道を利用できる人口（人）/行政区域住基人口（人）			
2	長寿命化計画に基づく対策済みマンホール蓋率を0％（H27）から100％（H31）に増加させる。			
	長寿命化計画に基づく対策済みマンホール蓋数（％）	0％	56％	100％
	整備済みマンホール蓋数（箇所）/対象マンホール蓋数（箇所）			
3	ストックマネジメント計画策定率を0％（H30）から100％（H31）に増加させる。			
	ストックマネジメント計画策定状況（％）	0％	0％	100％

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	竜王町	直接	竜王町	管渠（ 汚水）	新設	湖南中部処理区関連 汚 水管の整備	汚水管 Φ200~250 L＝1.7 5 k m	竜王町	■	■	■	■	■	159		－	
	A07-002	下水道	一般	竜王町	直接	竜王町	管渠（ 汚水）	改築	竜王町公共下水道長寿命 化対策事業	マンホール蓋 64箇所	竜王町	■	■	■	■	■	16		策定済	
	A07-003	下水道	一般	竜王町	直接	竜王町	管渠（ 汚水）	改築	竜王町公共ストックマネ ジメント計画策定および 実施（点検調査含む）	管路施設	竜王町						■	32		未策定
												小計						207		
											合計						207			

事後評価

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
-----------	-----------

平成27年度～平成31年度（令和元年度）

町ホームページにて公表

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	汚水管の整備により下水道処理人口普及率が向上した。 策事業の実施により施設の長寿命化を図ることができた。 長寿命化対
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	下水道ストックマネジメント計画策定に伴い、今後も継続して老朽化対策を実施するための方針が明確化された。

交付対象事業の効果の発現状況

長寿命化対

下水道ストックマネジメント計画策定に伴い、今後も継続して老朽化対策を実施するための方針が明確化された。

污水管を新設することにより未整備地区の整備を促進し、下水道処理人口普及率を向上させ、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に努める。污水管の老朽化対策として、今後も計画的・継続的な点検調査と改築更新を行い、安全・安心・持続可能な下水道事業を行う。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	86%	達成することができた。
	最 終 実績値	86%	
2			
	最 終 目標値	100%	達成することができた。
	最 終 実績値	100%	
3			
	最 終 目標値	100%	達成することができた。
	最 終 実績値	100%	